

事業所における自己評価結果 (公表)

公表:令和 7年 3月 10日

事業所名

フレンズ鶴見

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3				
	②	職員の配置数は適切である		3			現在も募集中です。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3				
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3				
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3				
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3				
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			3		本社とも連絡をとり、検討中です。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3				
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	3				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3				
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	3				
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3				
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3				
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	3				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	3				
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3				
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3				
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	3				
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	3				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3				
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	3				
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3				
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている			3		今後は連携し、情報共有できるようにしたいです。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	3				
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3				
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある			3		希望しない保護者も多いため、行いませんでした。今後も検討中です。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	3				
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	3				
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3				
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3				
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3				
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3				
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	3				
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		3		活動の様子はビデオなどで保護者にみてもらっています。	
	㉕	個人情報に十分注意している	3				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3				
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3			地域の行事に参加したり、高齢者の通所施設と敬老の日・ハロウィン・クリスマス・節分など交流を図っている。	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3				
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3				
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3				
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3				
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3				
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3				

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 7年 3月 10日

事業所名 フレンズ鶴見 保護者等数(児童数) 17 回収数 17 割合 100 %

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	16	1		・2階もあり、静かに過ごせる場所も確保されています。 ・確保されております。	
	② 職員の配置数や専門性は適切である	14	2	1	・適切です。 ・子どもを長期間見続けてくださる先生方には安心感があるが、人数的に負担があるのでは？と思います。 ・要望を毎度伝えてしまっていますが、先生達の負担が多くなってしまい、申し訳ありません。	職員数につきましてはご迷惑をおかけして申し訳ございません。現在も募集中です。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	13	4		・段差が少なく階段には手すりが設置されている等、配慮されていると思います。 ・あまり見ていないのでわかりません。	
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている	17			・子どもの性格や特性をよく理解していただき、愛情たっぷりの計画を作成して頂いています。 ・保護者である私達よりも子どもを理解していただき計画を立ててもらっています。 ・子どもの意見もしっかりヒアリングして親の意見と先生方のアドバイスを計画・作成されています。 ・親だけでなく、子どもからもアンケートをとり、適切な計画書を作成してくれている。 ・保護者や本人の要望をよく考えて計画・作成されていて、とてもありがたいです。 ・先生とお話の中で、改めて気付く我が子の特性を気付かせてくださいます。助かっています。 ・子どもや保護者の希望・支援にそって一緒に目標に向けて取り組めるよう作成されています。 ・デイサービス計画の作成につきまして分析されて作成いただいております。	
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	16	1		・個人活動、集団活動など子どもの特性や課題などを取り入れ、季節事のイベントも多く、柔軟に組み合わせられて実施されていると思います。 ・子どもの楽しめるプログラム、または子ども達の主体性も大切にしたプログラムが多々。 ・「手抜き」といったものは一切感じられず、毎回「楽しかった」と言っています。素晴らしいと思います。 ・夏に終戦記念のイベントとしてビデオを見せてくれたり、秋にお月見やハロウィンなど考えてくれている。 ・子ども達が好きな活動は何度もしてくれる。 ・子どものことを一番に考え、負担になりすぎないように配慮してもらっています。 ・今後、夏休み中などの外での活動が増えたら嬉しいです。 ・工夫されております。	
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	5	5	7	・放デイ内での交流で色々学べているので必要を感じていません。 ・近隣の事業所とハロウィン交流があって楽しんでいた。 ・他の子ども達と接する機会はないですが、今後あれば嬉しいです。 ・わかりません。必要だとは思いません。	
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17			・入所時からいつも丁寧に教えてくださいます。 ・丁寧に説明頂いております。 ・契約時に説明があり、半年ごとに支援内容を振り返ったり説明は受けています。	
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができています	17			・親が気付けなかった部分までよく見て教えてくださるので助かっています。 ・子どもにあった指導の計画を立ててくれて、実行して出来たら子どもを沢山褒めてくれます。 ・いつも丁寧にその日あった事を連絡帳などで伝えていただいているので安心しています。 ・いつも前向きに状況や課題を伝えてもらい、助かっています。 ・送迎時や毎回の活動記録にて日々の報告がされており、計画作成時は丁寧に話し合いができています。 ・とても丁寧にノートを書いてくださるので活動中の様子がよくわかります。 ・送迎時・連絡ノートで子どもの様子を伝えていただいています。 ・発達について共通しております。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	17			<ul style="list-style-type: none"> ・困った時はいつも親身になってくれて相談しやすいです。 ・定期的な面談以外にも子どものことで困っている時などその都度、相談に乗っていただいています。 ・面談では写真や動画で日頃の様子を丁寧に教えていただけるので本当にありがたいです。 ・助言などの支援いただいています。 	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	14	3		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同士の交流会で先輩ママさん達と日々の悩みを相談でき、将来の心配事を整理できています。 ・普段はなかなか会うことがないので保護者会で色々な方の話が聞けて良かったです。 ・保護者同志の情報交換ができる良い機会なので今年度は保護者会の機会を増やして欲しいです。 ・今年度は体調不良で行けませんでした、次回はぜひ参加できればと思います。 ・開催されたようですが、都合が悪く参加できませんでした。 ・去年は参加できなかったのが今年度は参加したいです。 	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	14	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・特に苦情になるようなこともなく、色んな子がいる中でトラブルなく、仲良く楽しく過ごせて素晴らしい支援だと思います。 ・苦情を受けたことが今までないので、評価できませんが、もしあった場合は適切に対応して下さると思います。 	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	17			<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳だけでなく、直接会って、しっかり伝達してもらえています。 ・連絡帳にて毎回丁寧に報告をくださっています。本当によく見て下さっているなあと感じています。 ・子どもが伝えやすい環境を作っていただいています。 ・送迎時に必ずその日の様子をお聞きできるので安心してます。 ・分かりやすい表現を使って説明をするなど、互いに考えている事を伝え、理解や認識を共有できていると思います。 ・家では理由があり、あまり公園には行かなくなりましたが、事業所ではいつも笑顔で過ごしているようで安心してます。 ・面接時に活動中に撮影したビデオを一人一人作成してくださっていて、知らせてくれます。普段の様子を、知れていつも楽しみにしています。 ・日々の様子を写真を動画におさめて下さっていて、定期的に確認しています。楽しい時間です。 ・イベントなどの行事予定がある場合など、事前にお手紙でお知らせいただいています。 ・面接時にも情報を発信していただいていると思います。 ・ホームページなどの発信はありませんが、その都度、連絡帳や口答でお知らせいただいています。 ・事前に行事予定をプリント等で知らせていただけるので休まずに行事に参加できてありがたいです。 ・毎日の連絡帳でのやり取りで活動内容はよく分かるので問題ありません。 	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	11	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルは入所時に頂いていたかもしれないという記憶ですが、安全に配慮して対応してくださっているというのが、伝わってきます。 ・避難訓練を実施しているのは知っていますが、マニュアルについては知りません。 	
	⑭	個人情報に十分注意している	17			<ul style="list-style-type: none"> ・されていると思います。 	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている	13	4		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に避難訓練が行われています。 	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	17				
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしている	16	1		<ul style="list-style-type: none"> ・とても楽しみにしています。第2の家、第2の家族のように、とても親身に寄り添ってくださっていて、子どもにとっても大事な居場所となっています。 ・毎年本当に子どもが喜ぶイベントを、すぐ考えてくれて催してくれているので楽しく思っています。 ・その日の活動内容や友達との出来事を嬉しそうに話してくれます。学校とは違い、自分らしく過ごせて楽しく通えているのが伝わってきます。 ・お友達と楽しく遊べてトラブルもなく、安心して通所しています。先生達のこと信頼しています。 ・楽しみにしている。自分が自然に、過ごせる場所となっている。 ・通所を毎回楽しみに通っております。 ・すっかり日々の生活の一部になっていると思います。今まで行くのがイヤだと言っている事を聞いたことがありません。 ・体調不良で行けない日もありますが、毎回楽しみにしています。帰宅後も色々話してくれます。親子の大切な時間です。 ・とても楽しみにして今年度の（二年生時）行きたくないと言うことは一度もなく、仲良しのお友達の話をお家でよく話してくれます。 	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
満足度	⑱	事業所の支援に満足している	17			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者にも子どもにも寄り添った支援をしてくれていて大変満足です。不安が強い子どもが年間通して穏やかに通所できているのは先生方が素敵なお方だからだと思います。 ・とても満足しています。こちらに通うようになってから、本当に色々な面で成長したなと感じています。先生方の適切な指導のおかげでここまで伸びたと思っております。私にとっても子どもにとってもなくてはならない場所です。先生方も、とてもあたたかい方ばかりです。 ・息子の問題行動について、いつも相談に乗ってくださり、対策もアドバイスしていただき、一緒に対応してくださるのでとても心強いです。指導が丁寧なのはもちろん、親として嬉しいのは愛情をいつもたっぷり息子にかけてくださることです。息子もそれを感じているから、放デイが 好きで安心して通っています。学校以外でこうして親子で頼れる場所があることが本当にありがたいなあと思っています。 ・本当に子ども一人一人をよくみて、その子にあった支援を時間をかけてみていただいているので感謝しています。 ・小学校入学直後からずっといじめにあって来ました。子どもも親も心が折れる事が、多かったので、事業所の先生方に何度も救っていただきました。いただいたアドバイスを大事にして頑張っていきたいと思っております。ありがとうございます。 ・とても満足している。子どもに愛情をもって対応していただいていると感じています。 ・熱心に向き合っていただき、いつもありがとうございます。 ・デイサービスが本人にとって安心して過ごせる場所となっているので職員みなさんに感謝しています。いつも本人に寄り添った支援をしてくださり、ありがとうございます。引き続きよろしくお願ひします。 ・とても満足しています。フレンズ鶴見さんがいることで親は安心して仕事をすることができています。きめが細かいサポートで本当に感謝しています。 ・いつもありがとうございます。保護者だけではできないところをサポートしていただき、本当に利用して良かったと思っています。本人にとって成長できる場所になっていると思います。 ・学習面についてすぐ協力いただいております。ありがとうございます。 	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス自己評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果 (公表)

公表：令和 7年 3月 10日

事業所名 フレンズ鶴見

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3			
	②	職員の配置数は適切である		3		現在も募集中です。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3			
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	3			
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	3			
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3			
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3			
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		3		本社とも連絡をとり、検討中です。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3			
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	3			
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3			
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	3				
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	3				
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3				
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成している	3				
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3				
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3				
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3				
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	3				
	関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3			
		㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている		3		中学校を卒業し、高校へは通学していないため。
㉓		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	3				
㉔		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	3				
㉕		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		3		中学校を卒業し、高校へは通学していないため。	
㉖		移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		3		中学校を卒業し、高校へは通学していないため。	
㉗		他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		3		中学校を卒業し、高校へは通学していないため。	
㉘		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		3		中学校を卒業し、高校へは通学していないため。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	⑳	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	3			
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	3			
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3			
保護者への説明責任等	㉓	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3			
	㉔	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	3			
	㉕	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3			
	㉖	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3			
	㉗	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	3			
	㉘	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		3	活動の様子をビデオを見てもらっています。	
	㉙	個人情報の取扱いに十分注意している	3			
	㉚	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3			
	㉛	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3		地域の行事(お祭り)に参加したり、高齢者の通所施設と敬老の日・ハロウィン・クリスマス・節分など交流した。	
非常時等の対	㉜	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3			
	㉝	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
応	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の こどもの状況を確認している	3			
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の 指示書に基づく対応がされている	3			
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有し ている	3			
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保 する等、適切な対応をしている	3			
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うか について、組織的に決定し、子どもや保護者に 事前に十分に説明し了解を得た上で、児童 発達支援計画に記載している	3			

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。